

履修・留学・就職まで相談可能。大学内のデータを基に個別最適なアドバイス 大学公式アプリにAIアドバイザー「OIDAI+」を搭載

追手門学院大学（所在地：大阪府茨木市、学長：真銅正宏）は、大学公式アプリ「OIDAI アプリ」に生成AIを活用した学生向けAIアドバイザー機能「OIDAI+（オイダイ・プラス）」を搭載し、2026年4月1日にリリースしました。

本機能は、大学が保有する学修データや学内情報を統合したデータ基盤をもとに、履修、留学、就職など学生生活に関する相談に対し、個別最適なアドバイスを提供するものです。大学独自アプリにマルチエージェント構成のAIアドバイザーを実装する取り組みは、日本初となります。

近年、生成AIの普及により、教育分野でも生成AIを活用した学修支援の取り組みが進んでいます。一方、一般的な生成AIサービスは主にインターネット上の公開情報を基に回答する仕組みであり、学生個人の履修状況や大学独自の制度に基づいた具体的な助言を行うことは難しいとされています。

本学ではこれまで、学生の履修情報や成績、学修ログ、就職情報など、学内に分散していたデータを統合するデータ基盤を整備してきました。一般的な生成AIサービスが主にインターネット上の公開情報を基に回答するのにに対し、本機能では学生一人ひとりのデータを参照し、場合によっては興味・関心や希望を尋ねながら、学内のカリキュラムや課外講座、留学制度、就職等の各種支援について、個人に最適化された助言をすることが可能となります。

また、「OIDAI+」は学生からの質問に回答するだけでなく、履修登録の時期や学生の状況に応じて、AI側から学生に声をかける仕組みも備えています。4年間の学生生活の中で、履修科目の選択や留学の検討、就職活動などの開始時期を捉えて、学生の行動を促す「伴走型」の支援もめざしています。

さらに本機能では、複数の専門AIエージェントが連携して回答を生成する「マルチエージェント構成」を採用しています。学生生活に関連する様々な分野ごとに特化した9つのAIエージェントが連携することで、学生生活に関する幅広い相談に対応します。

「OIDAI+」は、学生の気づきや主体的な行動を促す対話設計を基本としています。AIとのやり取りでの完結をめざすのではなく、専門的な相談が必要な場合には、教職員による対人支援へと適切につなぐ仕組みも備えています。本機能のリリースを機に、本学は生成AIと対人支援を効果的に組み合わせ、学生の学びや成長を支える新たな学生支援の形を目指します。

【記事のポイント】

- 大学公式アプリ「OIDAI アプリ」にAIアドバイザー「OIDAI+」を搭載
- 履修・成績・就職情報など大学の統合データを基に、学生一人ひとりに合わせた個別最適な助言を提供
- 教務・就職・留学など9つの専門AIが連携するマルチエージェント構成で学生生活を支援

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-665-9166 西村・織田


 AIアドバイザー
OIDAI+
 （オイダイ・プラス）

OIDAI+は、AIで学びと未来を広げる。
 共に考え、導き、つなぐ。
 あなたの大学生活を、
 より豊かにするパートナーです。



AIアドバイザー「OIDAI+」